

< 豊明市特別職報酬審議会（第2回）議事録 >

1 日 時

平成16年1月19日（月）

午後1時30分から午後3時40分まで

2 場 所

豊明市役所 3階 第1会議室A

3 出席者

委 員：9名（相羽、伊藤、加藤、木村、近藤、鈴木、遠山、安井、山口）

事務局：市長公室長、公室次長、人事係長、深草主査、矢野主事

4 欠席者

委 員：1名（内藤）

5 会長あいさつ

前回に続いて、市長への答申に向け慎重な審議をお願いします。

6 審 議

事務局より今回配布資料の確認と説明。

（ 会 長 ） 今回の資料をふまえて委員のご意見は？

（ 委 員 ） 引下げた市は、概ね何%の引下げか？

（ 事 務 局 ） 現在までに引下げ答申がされた7市の状況を説明。

（ 委 員 ） 前回配布資料の書類番号5によると経常収支比率に占める人件費の割合が最近増えている。上昇傾向が続くのではないかと危惧するが。

（ 事 務 局 ） 前回の資料をもとに事務局より説明。

割合は分子と分母の関係なので、収入が減れば変動するためそういう面もあるが、人件費の総額は減少しています。

（ 委 員 ） 昨年度も引下げており、あまり引下げるのもどうかとも思う。

（ 会 長 ） 今日はある程度方向性を決めて、答申は次回ということを目指したい。

(委 員) 私は前回配布の資料を検討し、経済情勢が厳しい中で考えれば、1.3%くらいかなと思っていたが、今回の資料を見て、三役のみ引下げという方法もあるのかと思った。本市の今後も、税収や人口の急激な伸びは期待できず、個人事業者の現状も厳しい。引下げはやむを得ないと思う。三役は引下げ、議員は据え置きではどうか。

(会 長) 他の委員の見通しは…。

(委 員) 議員については、他市と比べても多いとは思わない。前回初めて引下げもしているし、今回は据え置きがよい。

三役は、引下げもやむを得ないのではないか。

(委 員) 据え置きでよいと思う。本市は、予算規模としては県内の市で21番目。しかし、報酬は27番目前後だ。他市の審議会開催状況を見ても、連続で引下げた市は現在までに3市だけだ。

(委 員) 数値的には先の委員と同意見だが、市民感情も考慮して三役は引下げた方がよい。議員については、報酬というより、定数を見直すことの方が大事ではないか。

(委 員) 三役については引下げ。議員は据え置きでよいのでは。

(委 員) 議員は活動費という側面もあるので据え置き。三役は引下げるべきと思うが、こういった審議で目を届かせることが大事であり、その結果として据え置きというのも結論の一つ。

(委 員) 一般職員の給与は下がっており、時代に合わせて見直していくべき。社会の厳しさを実感してもらうためにも市の前面に出る立場の三役は引下げ。議員は据え置き。

(委 員) 本市の財政内容を他市と比較すると、現状の予算規模に比べて報酬額は低い。昨年度も引下げており、今回は据え置きで。

(委 員) 先程も述べたが、議員定数問題について答申書の付帯事項に載せることを考えてもらいたい。

(4名の委員) 議員定数問題について、答申に載せることに前向き。

(会 長) 各委員の意見をまとめると、議員は据え置き。三役については若干の引下げという意見に集約される。あとは、引下げ率を何%とするかという問題があるので、事務局に三役について1.0%、

0.7%、0.5%で千円未満切捨として改定した場合の比較資料の作成をお願いしたい。

(休憩 2:40~2:50)

(事務局) 3つの種類の比較表を配布し、説明。

(委員) 改めて資料を見て、2年連続で引下げるのもどうかという思いも出てくる。

(委員) 私としては据え置きでもよいと思うが、一般職員給与が引下げられている状況の中、職員のトップとして据え置きはどうかという部分がある。

(委員) 平成15年の人勧で、一般職員給与はどれくらい下がったのか。

(事務局) 平均的な44歳の職員を例にすると、年収で約20万円の減額です。

(委員) 市職員のトップとして、一般職員の減額よりもあまり少ないのはどうか。同程度にするべきではないか。

(委員) 報酬と一般職の給与で同じに扱えない部分はある。

(委員) 昨年度、平成14年人勧による一般職員の改定率は？

(事務局) およそ2%です。

(委員) すると今回も同程度下げるのがいいのかもしれない。

(委員) 下げるとして、三役全員同じ率か。別々の率か。

(委員) 同じ率でよいのではないか。

(委員) 三役一律で1%でよいのでは。一般職員と同程度の引下げとして。

(会長) 三役について1%という意見について他の委員の意見はどうか。

(委員) 2年連続引下げはどうかとも思うが、1%でよい。

(委員) 1%で賛成。私の思っていた範囲内の数値だ。

(委員) 私も1%で可。

(委員) 1%でよい。痛みを分かち合うという意味も含めて。

(委員) 私も1%でよい。

(委 員) 基本的には据え置きという立場だが、職員の先頭に立つ立場として三役について 1%もやむを得ない。2年連続で引下げることについて疑問も残るが。

(委 員) 先の委員と同じ趣旨の意見。 1%で賛成。

(会 長) 全体の意見をまとめると、三役について 1%となります。また、付帯事項として議員定数について触れることとします。これにご異議ありませんか？

全出席委員異議なし

(会 長) 異議なしと認め、三役については 1%、議員については据え置き。また、付帯事項として議員定数について記述することに決定します。次回に答申をする予定とします。

本日はこれにて散会し、次回は1月30日(金)午後1時30分より本審議会を再開したいが、これにご異議ありませんか？

全出席委員異議なし

(会 長) 異議なしと認め、本日はこれにて散会致します。長時間お疲れ様でした。

午後3時40分散会